



12月18日、下川商業高校にて、課題研究発表会が行われました。「課題研究」は、1・2年生での学びや経験を活かし、地域と連携したビジネスアイデアをつくる3年生の授業科目です。41名の生徒が、自分自身の興味関心をスタート地点にテーマを設定し、地域の協力を得ながら、探究をしてきました。テーマごとに16班に分かれて、企画づくり、現地調査、事例ヒヤリングなど、授業以外の時間も使って地域に飛び出す班もありました。調査にとどまらず、試作品づくりや、町のイベントとコラボレーションして企画を実現する班もあり、高校生の達成感と、今後のまちづくりにつながる期待感が生まれました。



1・2年生をはじめ、ゲストや保護者、先生方が見守る、緊張感ある発表会でした。



地域のゲストも、各発表に真剣に聞き入ります。

### ゲストの感想

課題研究のプロセス中で、大人との関わりを持った子が多くいたので、両者にとって良かった。

アイデアが実現できている班の発表は、達成感を得られていいなと思いました。

失敗したことから気づいている様子がよかったです。

## 課題研究のあゆみ

### 8/26 課題研究Start

しもかわ観光協会、タウンプロモーション推進部、NPO法人森の生活、役場政策推進課でゲストトークを担当。取り組んでいる地域の課題、事業を説明。ゲストの話を参考にしながら、生徒自身で課題設定をします。



### プロジェクトの紹介

#### 「除雪ボランティア」



高齢者宅の除雪ボランティアをすることで、除雪による事故を未然に防ぎ、高齢者とのコミュニケーションで認知症予防にもつなげます。

#### 「駄菓子屋で下川を活性化」

空き家で駄菓子屋を開店することで、地域のかかわりが生まれ、安心して優しい下川のまちを目指します。

#### 「下川ヒルクライム大会」

これまでなかった、下川の自然の魅力を生かしたヒルクライム大会。コモレビをスタートしてサンル牧場を目指します。

#### 16班のテーマ(キーワード)

SDGs、サバイバルゲーム、規格外農産物、企業説明会、神社、スキージャンプ、除雪、スケボー、婚活、道の駅、秋マルシェ、e-sports、ツアー、料理・早食い、駄菓子屋、ヒルクライム

生徒も、ゲストも真剣!「こんな事例もあるよ」「実際にまずはやってみたらいいんじゃない」様々なアドバイスやアイデアが次々生まれます。



### 10/1 中間発表



テーマの近い班で、各班の企画を発表します。ゲストからコメントをもらい、個別の相談コーナーも設けました。

#### 地域へのヒヤリング企画の実行



婚活テーマの班は、以前婚活を実施した役場職員の皆さんのヒヤリングをいち早く実施!



下川の木でスケートボードを作る班は、木工芸センターで製作。

### 10/31 商店街ハロウィン

規格外農産物(芽かきしいたけ)を利用したスイーツを子どもたちに配布。



SDGsを小学生でもわかりやすいおみくじに。おみくじのケースは、町内から端材を頂いて作成。